

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
平成 26 年度 第 11 回（2 月）理事会 議事録

- ◇ 日 時： 平成 27 年 2 月 12 日（木） 午後 7 時 30 分～8 時 15 分
- ◇ 会 場： 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者： 運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、清水、井戸田、出野、山田、宮野、酒井、栗本、杉山、増田、後藤、栗本監事、柴監事、事務（出口）
- ◇ 欠席者： 山西、久保田
- ◇ 議 長： 運天

【 討議内容 】

I. 行動報告（1 月分）

別紙参照

II. 経過報告

1. 日臨技

〈日臨技関係〉

1) 生涯教育推進助成金について

- ・目的：日臨技会員に対し、生涯教育を推進する上で重要となる在住地域での研修会等を整備し活性化する。
- ・助成金の交付額：1 研修につき定額 2 万円とし、会員参加者 1 名につき 500 円を乗じた額。

2) 事務職員（業務部課長級）1 名を採用した。1 月入職とする。

3) 検体測定室に関する業務従事者研修会について

- ・昨今の「検体測定室」を取り巻く環境を考慮し、当分の間、研修会を延期し募集掲載を見合わせる。

4) 精度保証施設を病院機能評価項目および実施指導書に掲載する要望書を提出した。

5) JAMTQC システムについて

- ・SDI(相対評価)で ABCD 評価(絶対評価)が A 評価であっても、3SDI 以上になる事例が発生していることを受けて、目標値からのバイアス%評価機能を追加する。

6) 平成 27 年度精度管理調査から、免疫血清項目として RF 定量を追加実施する。

7) 日臨技精度管理調査資料製造及び配送業務の業務受委託基本契約を締結する件

- ・和光純薬工業と業務委託契約をすることが承認された。

8) 総会における電磁的方法による議決を可能にする件

- ・定款に定める議決方法のひとつである電磁的方法が平成 27 年度総会から可能にする。

2. 事務局

〈総務部〉1 月 21 日（水）に部会を開催した。

- ・近畿支部学会の広報について検討した。
- ・大臨技ホームページの CMS 化について検討した。

- ・新規メーリングリストの作成依頼について検討した。
- ・平成 27 年度賛助会員について検討した。
- ・大臨技ニュース 12 月号を発行した。
- ・大臨技ホームページを更新した。

〈会計部〉1月21日（水）に部会を開催した。

- ・12 月度収支計算書を作成した。
- ・平成 27 年度事業予算書案を作成した。
- ・1 月事務員給与を送金した。

〈渉外部〉1月20日（火）に部会を開催した。

- ・平成 26 年度大臨技・大放技合同フォーラムの進捗状況について報告を行った。
- ・平成 26 年度第 2 回献血推進活動（2 月 28 日開催）の進捗状況について報告を行った。
- ・近畿支部学会広報活動について討議を行った。
- ・来年度の事業計画について討議を行った。

3. 事業局

〈情報組織部〉1月16日（金）に部会を開催した。

- ・技師長会の運営、進行方法について検討した。
- ・来年度定期部会日程について検討した。

〈地区事業部〉1月15日（木）に部会を開催した。

- ・近畿支部学会の広告、展示、ランチョンセミナー申込状況を確認した。
ランチョンセミナーは定数に達したが、機器試薬セミナーに空きがある。
- ・施設連絡者会（3 月 4 日(水)18:40 から、大阪産業創造館にて開催）の内容について検討した。
 - ①日臨技報告「日臨技のこれから」 講師：運天会長
 - ②大臨技報告「検査説明等について」 講師：田畑常務理事
 - ③「リーダーシップ（検査説明ができる検査技師を育てる）」
講師：アボットジャパン株式会社 山田逸枝氏
- ・マタニティカーニバル 2015（平成 27 年 5 月 30 日(土)～31 日(日)、場所：インテックス大阪）について検討した。

〈学術部〉部会開催なし。

Ⅲ. 報告事項

1. 検体採取に関する厚労省指定講習会について（高田常務理事）

- ・1月24日(土)・25日(日)に開催された日臨技主催の検体採取等に関する厚生労働省指定講習会について報告があった。
- ・来年度は、5 月（9 日・10 日）、6 月、8 月、10 月、11 月、1 月、3 月（第 4 土・日）の計 7 回、関西医科大学枚方キャンパスで開催する予定である。

2. 全国幹事連絡会について（清水理事）

- ・1月24日(土)に日臨技会館で開催された全国幹事連絡会について報告があった。

3. 平成 27・28 年度大臨技役員候補者選出に関する公示について（吉本副会長）

- ・平成 27・28 年度役員候補者の選出についての公示を、役員候補者選出規程、役員候補者選出委員名簿と共に大臨技ニュース 3 月号に掲載する。
4. 平成 27 年度都道府県助成金事業について（吉本副会長）
 - ・日臨技より来年度の都道府県助成金事業に関する連絡があった。
 - ・大きな変更点としては、生涯教育助成金が 1 研修会あたり一律 5 万円から 2 万円+500 円×参加者数（最大 60 名まで。最大 20 研修会まで。）となったことである。
 5. 大臨技行事予定カレンダーについて（山田理事）
 - ・2 月開催の大臨技行事において日程・内容に重複があったことを受けて、再度、大臨技行事予定カレンダーへの登録および行事予定メーリングリストでの情報共有を徹底して頂きたいとの依頼があった。
 6. その他
 - 1) 会員行動規範遵守の徹底について
 - ・臨床検査技師による不祥事が起きていることに対応し、日臨技より、文書「会員行動規範遵守の徹底について（周知）」が発行され会員への周知依頼があった。これを受け、当文書は大臨技ニュース 3 月号に同封することとした。

IV. 議 題

1. 平成 27 年度事業計画案について（運天会長、竹浦副会長、吉本副会長）
 - ・平成 27 年度事業計画案について説明があり、理事会承認とした。
 - 1) 総括：厚生労働省指定の検体採取講習会の開催、検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会の開催についての内容を追加した。
 - 2) 事務局：日臨技近畿支部医学検査学会についての内容を追加した。
 - 3) 事業局：検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会についての内容を追加した。
2. 大臨技ホームページについて（栗本理事）
 - ・来年度からの大臨技ホームページの変更案について説明があった。
 - ・基本コンテンツは外注化し CMS 化することについて、理事会承認とした。
 - ・運用開始は平成 27 年 5 月を目標とする。
 - ・CMS 化イニシャルコストの他、管理を委託した場合のランニングコストを検討することとした。
3. その他
 - 1) 南大阪睡眠呼吸障害研究会より、第 10 回南大阪睡眠呼吸障害研究会について後援依頼と大臨技ホームページへの掲載依頼があり、理事会承認とした。
 - 2) 第 22 回近畿臨床工学会より後援依頼があり、理事会承認とした。
 - 3) 東大阪市衛生検査所精度管理専門委員の推薦依頼について
 - ・東大阪市保健所より依頼があった標記委員として、現委員の上田一仁氏（市立芦屋病院）と池本敏行氏（大阪医科大学附属病院）および、田畑弘道氏（北野病院）に代わり理事の山西八郎氏（天理医療大学）を推薦することについて理事会承認とした。

以上